



V-3(1) 多様な主体が土曜日の教育活動に参画する仕組みづくり

① 地域人材の参画促進 *49

「学びの21世紀塾」～「学びの姿」の構築を図る～【大分県豊後高田市】

市民講師（教職員OB、塾講師、指導する分野に堪能な市民等）、教職員を中心にした各教科、英会話、そろばん講座等により、確かな学力の定着や体づくりの機会を提供し、地方の子供にも平等に学習を保障し格差をなくす。

知	確かな学力	<p>①いきいき寺子屋活動事業</p> <p>【土曜日講座】第1・3・5土曜日に、幼・小・中の英会話・国語・算数・数学・英語・そろばん・パソコン・合唱等</p> <p>【水曜日講座】毎週水曜日放課後に、全中学校1・2年生に数学・英語</p> <p>【夏季・冬季特別講座】中学3年生に英語・数学・国語（7日間）</p> <p>【ステップアップ講座】小学生に算数・国語ほか（夏季休業中の5～10日間）</p> <p>【放課後寺子屋講座】小学校4～6年生に放課後補充学習</p> <p>【テレビ寺子屋講座】ケーブルテレビを活用した小・中学生対象番組の放映</p> <p>*児童生徒参加率：約95%</p>	 
徳	豊かな心	<p>②わくわく体験活動事業</p> <p>【週末子ども育成活動】第2・4土曜日に、日頃できないようなものづくりや体験活動</p> <p>【ステップアップスクール】3泊4日の集団生活・自主活動等の宿泊体験</p> <p>*児童参加率：約60%</p>	
体	健やかな体	<p>③のびのび放課後活動事業</p> <p>【スポーツ少年団等の活動推進】各種大会・活動の支援や後援</p> <p>【文化活動団体等の活動推進】発表会・展示会等の支援や後援</p> <p>*児童参加率：約80%</p>	

(大分県豊後高田市作成資料参考)

V-3(1) 多様な主体が土曜日の教育活動に参画する仕組みづくり

② 保護者の参画促進 *50

認定特定非営利活動法人「おやじ日本」の未来教室（出前授業の支援）

- 企業による出前授業など、学校と企業との連携システム支援推進事業として「未来教室」事業を23年9月から実施（平成26年9月末で84回実施）
- このほか、「83運動」（子供が登下校する午前8時と午後3時に大人が見守る運動。）や「is運動」（携帯やインターネットの新たな危機から子供たちを守り、子供の被害を未然に防ぐための各種活動）、「防災教室」など、子供の健全育成の資する各種活動を展開。

<取組事例> 第44回未来教室
 日時：平成25年10月5日（土）
 場所：杉並区立井荻小学校（杉並区善福寺1-10-19）
 テーマ：「3Dって？」
 対象：1～6年生（46名）
 協力企業：（株）NHKメディアテクノロジー



◆参考：認定特定非営利活動法人「おやじ日本」について

○創 立：平成16年6月27日

*「おやじ日本全国大会及び東京全都大会」において、おやじ日本設立宣言。
 （参加者500名）「総監督」に星野仙一氏と野村萬斎氏就任。

○理事長：竹花 豊（株式会社東京ビッグサイト代表取締役社長、東京都教育委員、元パナソニック常務役員、元東京都副知事、元警察庁局長、）

○活動方針：

1. 「おやじ日本」は子供と地域と向かい合おうとする父親を応援する。
2. 子供や地域のことについて、父親が学ぶ機会を提供する。
3. 全国の「おやじの会」の情報交換と交流を支援する。
4. 地域でいきいきと生きる「おやじ」集団づくりを目指す。
5. 地域に向けて「おやじ」として提言する。
6. これらの目的を実現するために、ホームページ等による情報交換を行い、年一回の全国大会を開催する。

V-3 (1) 多様な主体が土曜日の教育活動に参画する仕組みづくり

③ 企業・団体等の連携・協力の促進 *51

経団連における「教育支援」の取組

取組概要

<第3回WG小川委員資料、経団連「企業の教育支援プログラム」HPより>

企業が、小中学校等における出前授業や、企業施設(工場、研究所等)における科学技術体験型授業等の実施を通じて、学校教育に直接関わり、「理科好き」の子供が育つ環境づくりや、子供たちに働くことの意義を伝えるため、会員企業が実施している教育支援プログラムに関するポータルサイトを開設。

学校教育で利用可能な教育支援プログラムについて、内容、目的、ジャンル、対象学年、実施地域、企業の連絡先等が掲載されているので、掲載プログラムに関心がある場合は、学校からの直接問合せや実施要望に対応。

課題

こういった情報が学校に届かない。特定の学校にしか広がらない。

企業の教育支援プログラム ポータルサイト 社名順Index(例)

社名	プログラム名	ジャンル	対象
あ行			
〇〇株式会社	〇〇出張授業	[環][キ][国]	[小][高]
か行			
株式会社△△	△△セミナー	[食][福]	[中][高]
■ ■ 会社	■ ■ 出前授業	[環][地][英]	[小][中][高]

ジャンル	対象
[環]環境教育(ESDを含む)	[小]小学校
[キ]キャリア・職業教育	[中]中学校
[理]理科教育(理科実験・科学技術体験)	[高]高等学校
[食]食育	[大]大学・大学院
[金]金融・保険・経済教育	[他]その他
[英]英語教育	
[地]地域理解	
[国]国際理解	
[礼]礼儀・道徳	
[福]福祉・医療・介護	
[生]生活指導・家庭	
[他]その他	

V-3 (1) 多様な主体が土曜日の教育活動に参画する仕組みづくり

③ 企業・団体等の連携・協力の促進 *52

東京都の「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」の機能

<第3回WG谷委員資料より>

I 子供たちの学校内外の教育活動を豊かにする教育支援プログラム(企業・大学・NPO等)とのネットワーク

II ネットワーク協議会とコーディネーターによる橋渡し

企業・大学・NPOからの教育支援の提案を、学校や地域のニーズを踏まえて、ネットワーク協議会とコーディネーターが橋渡し



V-3 (1) 多様な主体が土曜日の教育活動に参画する仕組みづくり

④ NPO、民間教育事業者等の連携・協力の促進 *55

〈学力向上ゼミ〉
 ～土曜日に児童・生徒のための学習の場を開設！学習機会の拡充を図る～（大阪府大東市）

取組の概要

- 平成22年度から学力の向上と自学自習力を高めることを目的に、大東市独自の事業として開始
- 実施については公益社団法人全国学習塾協会に委託。同協会より派遣される塾講師が指導及び年間カリキュラム作成を担当
- 青少年教育センター（市内2か所）及び市民会館の計3か所で開設
- 毎週土曜日実施（平成25年度 44回実施予定）



【小学生クラスの授業風景】

取組内容

【小学4・5・6年生ゼミ】

- ・対象 ... 市内公立小学校（12校）に通う
4, 5, 6年生児童（※学年ごとに実施）
- ・実施時間 ... 1コマ（50分）
- ・科目 ... 算数
- ・受講料 ... 1,000円/月
- ・教材費 ... 1,100円/年間

【中学生ゼミ】

- ・対象 ... 市内公立中学校（8校）に通う
1, 2, 3年生生徒（※学年ごとに実施）
- ・実施時間 ... 2コマ（50分×2コマ）
- ・科目 ... 数学、英語
- ・受講料 ... 2,000円/月
- ・教材費 ... 2,200円/年間

※ 受講生が生活保護法の規定による生活扶助及び就学援助制度を受けている場合は、受講料を免除

実施の状況（平成25年度 申込み状況）

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| ○ 小学4～6年生・・・206名
(大東市の小学生 5.8%) | ○ 中学1～3年生・・・144名
(大東市の中学生 4.1%) |
|------------------------------------|------------------------------------|

V-3 (2) 学校と地域・企業・大学等をつなぐコーディネート機能の充実

② コーディネーターの研修や行政の支援の重要性 *56

東京都における教育支援コーディネーター・フォーラムの事例

<第3回WG谷委員資料より>

目的：教育支援コーディネーターと教育支援プログラムを提供する企業・大学・NPO等が一堂に会し、

- ① 教育支援コーディネーターが、各地域での活動に活用可能な多様な教育支援プログラム情報・意見交換を行い、今後の各地域での新しい活動を得る
- ② 双方が、意見交換を通して、より効果的な教育支援プログラムの導入について学ぶ

【平成25年実績】

・第1部 全体会

教育支援コーディネーターと企業・団体との交流

初心者コーディネーター対象にセミナー

・第2部 分科会

分科会 I

「出張授業・研究授業体験を通じて考えあう

～学校支援の取組を育む学校・コーディネーター・支援団体(企業)の関係～」



**49団体がブースを出展し、
コーディネーターとの出会いの場に。**

地域教育推進ネットワーク東京都協議会ホームページ
<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/schooling.html>

V-3(3)「土曜日ならではの」の多様なプログラムづくり ②実社会につながるプログラムの在り方 *57

実社会での本番体験

(NPO法人コチカラ・ニッポン)

目的・趣旨

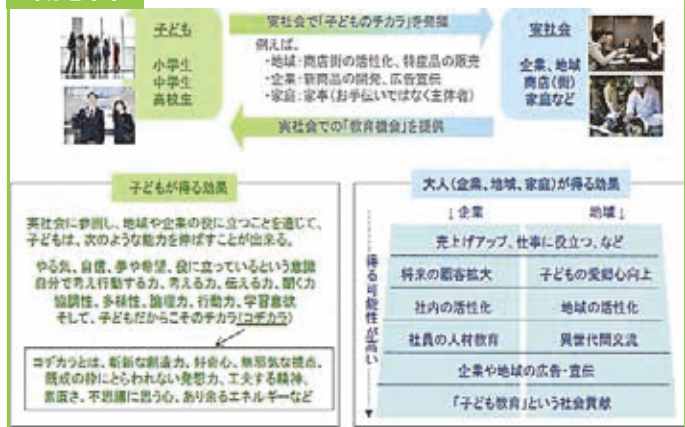
子ども教育の目的 ⇒ 社会人としての自立

- ・経済的な自立 : 生活できる経済力を持つこと
- ・社会的な自立 : 社会の中で役割を持つこと
- ・精神的な自立 : 仕事に生きがいを持つこと

実社会での本番体験が必要

家庭・地域・企業などの「実社会」で、役に立つという経験が、子どもの自立には重要となる。

概念図



事例

(株)洋菓子のヒロタさんとのコラボによる
お米のシューアイス
「コムミスコーラー」づくり

千葉県の小学校（平成24年度卒業生「6年1組」）の子どもたちが、小学校在学中2年間（5年&6年）取り組んだ、「日本の食糧自給率アップ」を目的としたProjectである。



ヒロタ社長、幹部のみなさんへメンバー全員33名で本気のプレゼン



販売戦略会議



お米のシューアイス発表会

V-3(3)「土曜日ならではの」の多様なプログラムづくり ③企業のリソースを生かしたプログラムの在り方 *58

野村グループによる小学生向け出張授業（まなぼう教室）

○野村グループでは、次世代を担う子供たちに、金融・経済の仕組みや社会の流れに関心を持ってもらうことを目的に、1990年代から全国各地で出張授業を実施し、野村証券各支店の実務担当者を中心に、約450名の社員が講師を務めています。

＜対象＞：教育プログラム（小学生、中学生、高校生向け）、学習教材提供（小学生、中学生、高校生、大学生向け）
金融教育講座（大学生、社会人、地域社会）

＜取組事例＞ 豊島区立朝日小学校(2月8日土曜公開授業にて実施) 対象:6年生

○当日は土曜日の公開授業で、保護者が参観する中、野村証券池袋支店の社員がチームで講師を務めました。

※「株式」をテーマに、金融の専門家の立場から、株式の仕組みや社会的意義等について分かりやすく説明した後、株式模擬売買を体験できるゲームを実施。

・「パン屋」、「自動車メーカー」、「衣料品店」の各会社の社長役の社員が、会社の主力商品や目標、株価等を子供たちにアピール。

(⇒子供たちが会社を選び株式を購入。選んだ理由等を発表)

・国際的な出来事(世界的な金融危機、大かんぼつ等)カードを引いて、株価の変動を表示

(⇒再び子供たちが会社を選び株式を購入。選んだ理由等を発表)

○児童からは「ニュースで株の上がり下がりをやっていた意味がわかった」といった感想が寄せられました。

○野村グループは、文部科学省が推進している土曜日授業に、出張授業などで協力することを表明しています。

○今回、民間企業の土曜日授業がどのように行われているのかを参考にするため、文部科学省の土曜日授業の推進を担当している地域・学校支援推進室のメンバーが野村の授業を見学しました。

○今後も野村グループは、金融や経済についての仕組みについて学ぶ機会を提供していきたいと考えています。

(野村グループHPより)



野村証券社員による「株式」の授業の様子



V-3 (3)「土曜日ならではの」の多様なプログラムづくり

③企業のリソースを生かしたプログラムの在り方

* 58

◆キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアムの取組

次世代育成(教育CSR)に誠実に取り組む企業や団体が連携し、学校のカリキュラムを理解した上で学校現場に活用できる教育プログラムを協同で普及させることで教育現場を支援することを目的とする。教科書だけでは実現できない、実社会とつながりのある様々なテーマ(環境・経済・食育・福祉など)を持つ企業のノウハウを生かしたプログラムを通して、子供たちに発見や感動のある教育プログラムを学校現場(教育委員会・学校)提供。

◆教育プログラム 協力企業一覧

<p>インフィア株式会社 「思考支援型」授業実践のための研修プログラム</p>	<p>花王株式会社 花王教育支援プログラム (出張授業版) 家事/清潔/環境</p>	<p>花王株式会社 花王教育支援プログラム (教材提供・工場見学版) 環境/モノづくり</p>	<p>科学技術振興機構(STI) 科学的思考力・活用力を育成するための教員研修プログラム 理科教育</p>	<p>一般社団法人全国銀行協会 「あなたと銀行のかかわり」プログラム 金融のしくみ</p>	<p>ダイキン工業株式会社 思考支援型 環境教育プログラム [サークル・オープン・ライブ] 環境(生物多様性) 食料問題</p>	<p>JEMAプログラム 電気の利用</p>
<p>カゴメ株式会社 食育実践型「カゴメリリこわくわくプログラム」 食育</p>	<p>カゴメ株式会社 食育実践型「カゴメリリこわくわくプログラム」 食育</p>	<p>キッコーマン株式会社 キックス・チャレンジプロジェクト [環境版] 環境(持続可能な社会)</p>	<p>株式会社ダスキン 学校教育支援活動 学校掃除</p>	<p>アイゼン株式会社 「水の過と地球環境」を考えるプログラム 理科実験 環境</p>	<p>ロート製薬株式会社 薬育プログラム 医薬品の正しい使用・健康</p>	
<p>KDDI株式会社 KDDIケータイ教室 情報リテラシー</p>	<p>サンクトホールグループ株式会社 サンクト・次世代館教育「水育」 環境(水)</p>	<p>越前化学工業株式会社 「体感」化学」体験型教育支援プログラム 住まいと環境 化学</p>	<p>キャリアデザイン・サポートプログラム キャリアデザイン/読書</p>	<p>野村グループ 「社会と企業」について考える 教員研修セミナー キャリア/読書・経済</p>		
<p>パナソニック株式会社 パナソニック教育支援プログラム (教材提供版) 読書・読書・読書</p>	<p>東日本旅客鉄道株式会社 「鉄道と情緒ネットワークの秘密を探れ」 読書・読書・読書</p>	<p>ウェスネット生活圏研究会 現代社会の課題を探求し、未来を考えよう キャリア/環境(食の安全)</p>	<p>パナソニック教育支援プログラム (出前出張版・教材提供版) 読書/モノづくり/キャリア</p>	<p>大日本住友製薬株式会社 次世代育成支援プログラム モノづくり 生命倫理</p>		<p>キャリア教育推進コンソーシアム</p>

出典 <http://www.career-program.ne.jp/programlist/> キャリア教育プログラム開発推進コンソーシアム 事務局HPより(25.12.25現在)

V-3 (3)「土曜日ならではの」の多様なプログラムづくり

③企業のリソースを生かしたプログラムの在り方

* 58

土曜学習フェスタ

主催：品川区、品川区教育委員会、文部科学省、文化庁

日 時：平成26年4月26日(土) 9:30~11:45 場 所：東京都の品川区立小中一貫校日野学園

趣 旨：実社会で活躍する現役の社会人の方々による体験型プログラムを小学生を対象に実施

第1部「土曜日教育ボランティア協議会」による土曜学習プログラム概要

ハイブリッドカー工作体験
多岐にわたる工作体験を通じて、環境意識を高めよう

試験：高川正志、近藤隆幸、栗本誠典、大塚真太郎、栗本隆幸

天球村立
試験：高川正志、近藤隆幸、栗本誠典、大塚真太郎、栗本隆幸

大企業人へ学ばせてあげよう！
企業人から学ぶ、企業文化や人財育成の重要性、最新の技術や製品について学び、企業人としての誇りや責任感を学ぶ。

第1部「土曜日教育ボランティア協議会」による土曜学習プログラム概要

おキレイのタネまき教室
「おそろじについて学ぼう！」
試験：ダスキン社員、ダスキン

企業家科学者
夢授業 (チャリティーディング)
試験：東京理科大学 教授 藤田 隆幸 (文部科学省 次長)、品川区立小中一貫校日野学園長

【特別】環境教育実践型体験 (45分)
環境教育実践型体験型プログラム「環境教育実践型体験型プログラム」を実施。環境教育実践型体験型プログラム「環境教育実践型体験型プログラム」を実施。

【特別】環境教育実践型体験 (45分)
環境教育実践型体験型プログラム「環境教育実践型体験型プログラム」を実施。環境教育実践型体験型プログラム「環境教育実践型体験型プログラム」を実施。

企業家の魅力 (予定)
企業家としての魅力や、企業文化や人財育成の重要性、最新の技術や製品について学び、企業人としての誇りや責任感を学ぶ。

V-3(3)「土曜日ならではの」の多様なプログラムづくり

⑤「地域ならではの」プログラムの充実と“全国どこでも学べる”体制づくり

*61

大和高田市土曜塾

(奈良県大和高田市)

※国庫補助

活動の区分			
学校支援 地域本部	放課後 子供教室	コミュニティ・ スクール	その他
—	○	—	—

取組の概要

- 公民館を中心に土・日曜日の子供の居場所づくりを実施。
- その中で、学習支援、自然体験、伝統文化、地域の行事への参加等、多様な取組を実施。
- 参加する子供が市内全域に広がり、保護者同士の交流する場も増加。
- 地域の祭りに参加することで、積極的に地域の活性化に貢献。



漢字検定対策



陶芸教室



桜華殿前絵画教室



いちご狩り



もちつき大会



高田おかげ祭り

特徴

- ★校区を越えた子供・親・地域の人々と関わりにより、様々な価値観に触れ、子供の学習に対する意欲が上昇。
- ★野外活動での自然体験が、親子のコミュニケーションをより活発にし、子供の体験活動の幅が拡大。
- ★祭りや餅つき等の行事を通じて、市民としての共通意識が高まり、達成感とともに協働の必要性を認識。
- ★伝統文化に親しみ、小・中学生が主役になる場面を設定し、コミュニティ活性化の中心へと変化。

事業を実施して

(子供の声)「家でできないこと、小学校ではできない体験が、たくさん体験できた。土曜塾は楽しいよ。」
 (保護者の声)「大和高田市のいろいろな学校の子供と触れ合うことができ、『また、土曜塾で会おうね!』と心待ちにしている。土曜塾での体験は素晴らしいもので、親子のコミュニケーションが活発になった。」